

研究課題名：有転移腎癌の予後と予後因子の探索（多施設共同研究）

1. 研究の対象

2008年1月1日から2018年5月31日までに転移を有する腎癌と診断され、山形大学もしくは研究参加施設（弘前大学、秋田大学、岩手医科大学、東北大学、宮城県立がんセンター、福島県立医科大学、筑波大学）で腎癌の加療を行った患者さんです。

2. 研究目的・方法

転移を有する腎癌患者さんの予後の調査と予後を左右する因子を探る研究です。

3. 研究期間

倫理委員会承認日から2025年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の項目

下記の情報を研究対象者の診療録から取得し、この研究を実施するために使用します。

情報：性別、誕生日、腎癌初診日、転移診断日、最終観察日、転帰、他院紹介日、他院紹介で転記がわからないか、他院紹介後積極的加療の有無、原発巣手術の有無、原発巣手術日、原発巣手術前の全身治療の有無、転移巣切除の有無、初回転移巣手術日、転移切除で完全切除となったか、完全切除となった場合再発日、ステージ、病理学的事項、腎癌診断時の臨床検査項目（ECOGPS、WBC、Hb、血小板、好中球、リンパ球、LDH、ALP、カルシウム、アルブミン、CRP、肺転移、脳転移、肝転移、副腎転移、膵転移、骨転移、所属外リンパ節転移、その他転移）、一次全身治療開始日、一次治療増悪日（もしくは最終評価日）、一次治療終了日（もしくは最終投与日）、一次治療の状態（無増悪継続、増悪継続、有害事象中止無増悪次治療移行、有害事象中止増悪、一次治療中死亡）、一次全身治療開始前後での骨修飾剤の有無、一次治療薬、全期間での骨修飾剤の有無、全期間でのI_o薬の有無、全身治療開始前の臨床項目（腎癌診断時と同様の項目）等

5. 外部への試料・情報の提供

この研究に用いる試料・情報は、この研究を実施する際の解析を行うため下記の機関に提供されます。

山形大学腎泌尿器外科学講座	教授	土谷順彦
弘前大学泌尿器科学講座	教授	畠山真吾
秋田大学腎泌尿器学講座	教授	羽瀧友則

岩手医科大学泌尿器科学講座 教授 小原航
東北大学泌尿器科学講座 教授 伊藤明宏
宮城県立がんセンター 総長 山田秀和
福島県立医科大学泌尿器科学講座 教授 小島祥敬
筑波大学腎泌尿器外科コース 教授 西山博之

患者さん個人が特定できる情報は研究には利用しません。また、研究データ上にも残りません。

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

6. 研究組織

山形大学腎泌尿器外科学講座 教授 土谷順彦
弘前大学泌尿器科学講座 教授 畠山真吾
秋田大学腎泌尿器学講座 教授 羽瀧友則
岩手医科大学泌尿器科学講座 教授 小原航
東北大学泌尿器科学講座 教授 伊藤明宏
宮城県立がんセンター 医療部長 安達尚宣
福島県立医科大学泌尿器科学講座 教授 小島祥敬
筑波大学腎泌尿器外科コース 教授 西山博之

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当
〒981 - 1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1
TEL 022-384-3151（代表）（内線 974）

研究責任者：宮城県立がんセンター泌尿器科 安達尚宣

研究代表者：山形大学腎泌尿器外科学講座 教授 土谷順彦